

お客様各位

オンライン脱塩-LC/MSの受託分析のご案内

エムエス・ソリューションズ株式会社
TEL : 042-308-5725

低波長でも検出が可能なリン酸塩緩衝液は汎用性が高いことから、LC分析において広く使用されています。一方で、リン酸塩緩衝液は不揮発性であることからLC/MSの測定が困難でした。私たちは、このリン酸塩緩衝液を他のイオンに交換することで、リン酸塩緩衝液をオンラインでLC/MS測定する方法を確立しました。

2016年5月より、お客様の装置を用いたリン酸塩緩衝液のLC/MS受託分析を始めます。以下、分析に関する基本的な条件などを記載しますが、対応可能かどうかは分析条件、クロマトデータをもとに相談させていただきたいと思っております。興味ございましたら、まずは、ご連絡をお願いいたします。

1. お客様の装置を用いた受託分析

オンライン脱塩装置を持参し、お客様のLC-MSに装着して一緒に測定を行います。尚、LC及びMSの操作は、基本的にお客様に実施して頂きます。

○対応可能条件

リン酸塩濃度 20mM 以下が基本ですが、高濃度でも対応可能な場合もございます。

○基本料金

・1検体 : 100,000円 (5成分以内)

○追加料金

・1検体当たり 50,000円 (5成分以内) ※当日対応の場合

・成分数 : 1成分あたり 10,000円

○成功・不成功の判断

・確認したい成分のMSが検出されたかどうかで判定します。

半数以上の成分でMSが検出されたとき : 100%の料金をご請求致します。

例 : ① 5成分の分析で3成分のMSが検出された : 100,000円

② 8成分の分析で5成分のMSが検出された : 100,000円

③ 8成分の分析で7成分のMSが検出された : 100,000円+20,000円 = 120,000円

1成分でもMSが検出されたとき : 50%の料金をご請求致します。

全てが検出されないとき : 必要経費として 10,000円のみご請求致します。

○割引条件

・化合物・測定データの情報をHP・学会で公開可の場合は、50%割引にて対応させていただきます。

(早期割引との併用はできません)

○事前に以下の情報をお知らせください。

・HPLC条件、クロマトグラム、ターゲットピークの保持時間、MSイオン化モード、気化室温度

○その他

・イオン源周りに無機塩が若干付着することがございます。水で塗らしたキムワイプで落ちるレベルです。

・お客様の必要があれば、秘密保持の覚書(または契約書)を発行致します。

・遠方のお客様(東京多摩地区から概ね50kmを超える地域)の場合、交通費をご負担頂きます。

2. 同時にLC/MSの技術指導などをご依頼頂く場合

正規料金の30%割引にて対応させていただきます。各種料金は弊社ホームページの料金案内をご確認下さい。

3. LC-MSをお持ちでないお客様の場合

受託分析機関と提携した分析を検討中です。

リン酸塩緩衝液条件によるLC分析を行っていて、質量分析を行いたい場合はご相談下さい。